

チーム えがお



学校便り NO. 36
平成 29 年 12 月 6 日発行
北川小学校 校長室

《学校教育目標》 「自ら学び 心優しく たくましく生きる児童の育成」
「かしこく」自ら学ぶ子 「やさしく」心豊かな子 「たくましく」やりぬく子

文化祭で地域とつながる子どもたち

12月3日（日）に、北川地区文化祭が北川小学校を会場に開催されました。5年生が体験学習したふれあい水田の収穫祭としての餅つきや、亥の子ぼたもちづくりなど、たくさんの体験コーナーに、大勢の子どもたちが参加して賑わいました。子どもたちは、地域の人と会話をしながら体験を楽しんでいました。地域の人とつながることで、子どもたちは、地域のよさを知り、やがては地域に貢献しようという気持ちが芽生えてくるのだと思います。また、地域の人に子どもたちを知ってもらうことで、子どもたちの安全・安心も図られると思います。地域の皆様、楽しい文化祭を催してください、ありがとうございました。



北川小学校読書週間 11/27(月)～12/1(金)

読書にしっかり親んでもらいたいという願いをもち、図書委員会が読書クイズや、イラスト募集などいろいろな取組をしました。図書委員会の子どもたちによる大型紙芝居と大型絵本の読み聞かせもあり、迫力ある絵に大勢の子どもたちが見入りました。期間中は、本の貸し出しも一人三冊となり、図書室がにぎわいました。読書の幅も広がっていくことを願っています。



狂言の体験学習で伝統文化にふれた6年生

田賀屋夙生氏を講師にお迎えし、6年生が狂言の体験学習を2時間行いました。国語科で学習した「柿山伏」を教えていただき、狂言のおもしろさを実感したようでした。田賀屋先生から、狂言のポイントは、声の大きさと姿勢の美しさであるが、これは、狂言の世界だけではなく、どんなときも大切なことであるということも教えていただきました。



1年生が国語の授業を見ていただきました

12月1日(金)に、1年生の国語の授業を全教職員で参観をし、「読む力」を育てる指導について研修をしました。1年生の子どもたちは、先生の話を生懸命に聞き、指先をしっかりと伸ばして、自分の意見を発表していました。子どもたちの一生懸命な学習の姿は、学力向上につながっていくと確信しています。

